

精神看護 第21巻 総目次

2018年 1号(=1月号)、2号(=3月号)、3号(=5月号)、4号(=7月号)、5号(=9月号)、6号(=11月号)

表示は、「題名：著者，号数，開始ページ。」

特集

[1月号]横綱級ケースに遭遇! 私ならこうアセスメントし、こう介入する

[レクチャー]「私たちが、横綱級ケースが怖くない理由」：
小瀬古伸幸、進あすか，1，16.

[横綱級ケース]：小瀬古伸幸，1，24.

[3月号]精神科で看取るために必要な技術と考え方(前編)

看取りの技術を上げるための「基礎編」——講演「精神科の終末期ケア」@医学書院 2018年1月16日より：松谷典洋，2，136.

[経験と学びから][1]看取りと「医療」——ジレンマがあったから気づけたこと：小貫洋子，2，142.

[経験と学びから][2]看取りができるスタッフを育てる：小貫洋子，2，148.

[経験と学びから][3]家族間の関係をより良くするために：小貫洋子，2，153.

[5月号]「委員会、このままでいいの?」——専門看護師にうまく機能するまでの経緯を聞きました

倫理委員会：川田陽子，3，224.

摂食嚥下チーム：後藤優子，3，230.

感染対策委員会：金崎美奈子，3，236.

教育委員会：小野悟，3，241.

行動制限最小化委員会：則村良，3，246.

禁煙推進チーム/医療安全管理委員会：佐藤雅美，3，252.

[7月号-1]MSEを使って看護記録を書く!

1. MSEの基本とSOAPの書き方を解説します：武藤教志，4，317.

2. 穴埋め練習問題で、MSEで看護記録を書く練習をしましょう：小野悟，4，328.

3. MSEに対する質問に答えます：武藤教志，4，338.

[7月号-2]精神科で看取るために必要な技術と考え方(後編)

「終末期における死は、自然なことであって敵ではありません」——死を語れる文化を病棟で作っていただきたい：松谷典洋，4，348.

[インタビュー]「どこまで医療をするのか」を考えずに進めば、人の尊厳を超えてしまいます：有本妥美、高山成吉，4，361.

[9月号]栄養は精神に直結しています

[解説]栄養学的アプローチと精神科看護：高原健一，5，429.

食事が精神に影響していたと思われる、ある当事者の体験：5，442.

[11月号]認知症高齢者へ、こんな対応の工夫により身体拘束をせずに乗り切っています

医療安全から患者安全へ。患者中心の価値観へ転換を：小林美和，6，556.

認知症高齢者の特性3つを踏まえた具体的な看護支援を解説します：畠山卓也，6，560.

「快」と「安心感」をヒントに考える認知症高齢者への身体拘束を減らすための工夫：小林美和，6，568.

カギは医療者の“こころ”にある：田邊友也，6，578.

阪和いずみ病院ではどのようにして安全ベルト廃止に取り組んだか：田邊友也，6，583.

特別記事

原因不明の慢性疼痛に対する行動療法：笠原諭，1，44.

明石こころのホスピタルに聞きました——PNSを導入して何が良かったですか?：岡山多寿、三井督子、中務果恵、中山翔介，1，90.

八事病院で効果がみられた早期発見、早期対応の「自殺予防対策」を紹介します。：山下隆之，5，457.

●「痛み」をめぐる最新医療情報(前編)

慢性痛患者に対する「集学的痛み治療」の必要性——多職種痛みセンター外来の実際：加藤実，2，186.

痛みを数値化できることによる臨床の可能性——知覚・痛覚定量分析装置「PainVision」の紹介：花岡一雄，2，190.

●「痛み」をめぐる最新医療情報(後編)

PainVisionを用いた評価をどのように治療につなげているか：三木俊、阿部倫明，3，282.

「新しい人間主義」の潮流、四大思想 オープンダイアログ/ユマニチュード/ハームリダクション/ハウジングファースト：斎藤環，6，532.

レポート漫画 オープンダイアログを受けてわかったこと：水谷緑，6，542.

取材レポート

就労継続支援B型事業所「サリュ」@京都が15周年イベントを開催——事業所の変遷を振り返りつつ、継続できた背景を探る：本誌編集部，1，1.

ハーバー研究所はエイブルアート・カンパニーと協働で、障害のある人のためのスキנקア&メイク講座を開催しています：本誌編集部，6，521.

レポート

フィンランドで家族支援の仕組みを学ぶ——精神疾患をもつ親と子ども・家族への支援：上野里絵，1，82.

「公認心理師」が国家資格化します。——はじまりのはじまり：東畑開人，3，260.

「看護管理者応援研修 臨床で身体拘束をしないための看護管理者の役割」に参加して：寺岡征太郎，3，297.

当事者による隔離室入院体験記を読む：武井麻子，5，452.

就労継続支援B型事業所ハーモニー「超・幻聴妄想かるた」は、やっぱり面白いよ：新澤克恵，5，492.

依存症医療は今、ハームリダクションに切り替わっています：小林桜児，6，548.

特別企画

●オープンダイアログ 対話実践のガイドライン 第1版：オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン(ODNJP)，2，105.

●オープンダイアログをやってみたら、こうでした。
私たちはなぜ楽になってしまったか：西村秋生、吉澤美樹、
大島寛子、宮崎義貴、関口広太、戸塚靖，4，376。
オープンダイアログと対話の文化：宮坂道夫，4，383。

対談

オリンピックを目指すアスリートの当事者研究：上岡陽江、
小磯典子，1，66。

連載

●当事者研究のスキルバンク／浦河べてるの家
(3)本日の研究者 佐藤太一さん 本日のスキル 仲間の言
葉をたくわえる：6，102。

(4)本日の苦勞人 おしどり夫婦：6，214。
(5)本日の研究者 千高のぞみさん 本日のスキル 幻聴さ
ん、キャラクター置き換え法：3，310。

(6)本日の研究人 児島さん、浅野さん、塙さん 本日のス
キル 幻聴さんとの対話：4，422。

(7)本日の研究者 松村満恵さん 本日のスキル 町で1人暮
らし：5，516。

(8)本日の研究者 長門浩二さん 本日のスキル 苦勞の
フィールド調査活用：6，628。

●イイネ!その業務改善／渡辺誠

(9)早出勤者の時間外勤務を減らすために：2，198。

(10)病棟同士の業務改善を競うグッジョブ大会：5，500。

●ケアする人こそやってみよう 当事者研究

(4)教員が当事者研究をやってみた。「面倒な友人とのつき
あい方＋嫉妬のエネルギー活用」の研究：伊東健太郎，3，
306。

●訪問看護で出会う“横綱”級ケースにくじけないための
技と型、教えます／小瀬古伸幸

(5)「訪問看護やめます」と電話で伝えてくる人：2，180。

(6)食事と飢餓感への思い込みが強い強迫性障害のケース：
3，276。

(7)訪問看護で看護計画を活用する方法：4，394。

(8)新規面接で必要な技をまとめます：5，480。

(9)本人の試行錯誤が周りを振り回しているかに見える
ケース：6，589。

●ふしぎの国のディケア／東畑開人

(3)戦争と平和(前編)——デ組の火消し：1，96。

(4)戦争と平和(後編)——ディケアはテレビドラマになら
ない：2，206。

(5)治療者と患者——ディケアは笑う：3，289。

(6)人と構造——ディケアの辞め方：4，408。

●精神看護専門看護師って何する人ぞ？

(3)CNSとしての成長を楽しみたい：小野悟，1，78。

(4)必要だった紆余曲折。そして現在の活動：伊藤環，2，
202。

●栄養精神医学／奥平智之

(1)貧血がなくても鉄不足でメンタル不調：2，158。

(2)鉄欠乏改善でレジリエンスの向上を！：3，264。

(3)妊娠・出産における鉄欠乏を見逃すな！：4，401。

(4)鉄欠乏の子ども(テケコ)を救え！：5，511。

(5)《特別インタビュー編》その1 栄養型うつ 食事がメン
タルヘルスに関係していることに気づいてほしい：6，
620。

●快より始めよ。

(1)心に働きかけるパーソナルソング：山元裕子、出水眞
由美，2，166。

●武井麻子先生にこれを聞きたい／武井麻子

(1)「大学を離れて、独立起業。ケアラーのためのコンサル
テーション・ルームを立ち上げた件」について：2，
170。

(2)「看護の大学と大学院が急激に増えている理由を知りたい。
私でも行けるのかな?の件」について：3，302。

(3)「大学院と、看護のさまざまな資格との関係が知りたい
件」について：4，387。

(4)「ご自身の経験から、大学院に進学する意味について教
えていただきたい」の件について：5，504。

●福祉を下に見てはいけません。地域に出て見えてきた
こと／稲垣亮祐

(1)「過去」から見る編——違って当然。成り立ちが違う医
療と福祉：2，176。

(2)「現在」から見る編——気になるなあ。医療モデルの突
出：3，272。

(3)「未来」から見る編——メッシュ状の柔軟で優しい支援
体制を目指したいものです：5，508。

●間の間／伊藤亜紗

(1)遊びをせんとや生れけむ——「なんかさあ、つまんなく
ない?」「あーつまんない」：4，313。

(2)感染するんです、はい。——「私さあ、風邪引いちゃった
みたい」「えっ、そう言われると、なんか俺も調子悪くなっ
てきたな」：5，425。

(3)間投詞異文化交流：6，529。

●一芸の人。

(1)歌会始バージョン：浜口直樹，4，342。

●幻覚・妄想を聞く。

(1)水道水を多量に出すことをやめられないレビー小体型
認知症の方へのアプローチ：澤田萌，4，366。

(2)自分だけで戦っていた医療観察法対象者：山村卓、荒
川さつき、野又淳、土田滋、中嶋正人，5，484。

●これが長谷川病院のセルフケア看護モデルをベース
にした看護だ

(1)セルフケア看護モデルの基本的な考え方と、周辺知識
との関係：後藤優子、五味麻里、細谷真由，5，446。

(2)その人らしさを支えるためにどのように看護情報を収
集し、アセスメントしているか：後藤優子、五味麻里、
細谷真由，6，595。

●MSEを「穴埋め式看護記録」で練習してみよう／小野
悟、武藤教志

(1)双極性障害：抑うつ状態のケース：5，468。

(2)双極性障害：躁状態のケース：6，604。

●栄養学的アプローチと精神科看護／高原健一

(1)血糖と精神との関係：6，614。

書論

遺族の立場を経験して(『いのちの終わりにどうかかわる
か』)：阿部貴子，2，156。

利用者さん、患者さんの一番の味方になるために(『精神科
ならではのファーストエイド』)：大藪舞，5，518。

読者投稿コーナーだよ。ここ掘れかんかん!

「シムジアを打ちながら」：北村庄子，1，12。

「『病棟を耕す』を実践する」：木挽秀夫，2，134。

「6年目の春。『医療安全』と『中島みゆき』／外来看護の役割
について特集してほしい」：安藤由紀，3，220。

「精神科の方はお断り」：北村庄子，4，392。

ニュース・お知らせ

NHK厚生文化事業団が、福祉ビデオシリーズ『優しい認知
症ケア ユマニチュード』を無料で貸し出しています：3，
258。

「精神科認定看護師」に興味がある方へ。日精看さんが、
2019年の教育課程受講生を募集しています：5，478。